

KiKiの広場

2023年12月 1日
cafe NO.158
KiKi



昨年暮れからヒストリアの一員(?)となって、イベントホールに飾られていた博多人形のサザエさんですが、実は10月の初めに事故に遭い、割れてしまいました。かなり粉々になってしまっていて、誰もが修復不可能だと諦めていました。でもただ1人、決して諦めない人物が・・・受付のNさんです。仕事の合間にコツコツと作業を進めていました。そして、1カ月後、なんと修復に成功!!館長も「どうしたん!これ〜!!」と絶句。隙間をパテで埋め、ヤスリで削って、改めて色を塗ったそうですが・・・信じられな〜いほどの素晴らしい出来栄えに感動しました。諦めるのはとても簡単ですが、やってみようという挑戦する想いとやり遂げる気力・持続力、すごい一言です。新しいメニューを次々開発してくれる気まぐれシェフや、オープン当初から毎週お花を届けてくださる清掃のKさん、毎回インスタにヒストリアの色々な情報アップしてくれている学生スタッフもそうですが、「ヒストリア宇宙」にはかけがえのない仲間がいる、改めて嬉しく思う年の終わりになりました。みなさま、今年も大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いたします。



12月の予定

休館日	12日(火)
休業日	毎土・日・月曜日
臨時休業日	27日(水)
年末年始休み	29日(金)~ 1月3日(水)



「気まぐれシェフのKiKiオリジナルシフォンケーキ」
「クリスマスシフォンケーキ〜ベリーソース添え〜」 300円

ふわふわのシフォンケーキの山に、雪のようなたっぷりのクリームと、甘酸っぱいベリーソースを一緒につけて召し上がれ!
食べたらずんたさんが来てくれるかも!?

今月のお気に入り&本欄・・・「とびっきり素敵クリスマス!!」

～「あのね、サンタの国ではね・・・」「100にんのサンタクロース」「サンタクロースの辞典」「魔法の夜」「ゆき」などなど～



「あのね、サンタの国ではね・・・」は、サンタクロースの1年を1月毎に描いた絵本です。トナカイ学校があったり、サンタクロースにも夏休みがあったり、私たちが知らないことがいっぱい。子どもたちにプレゼントを届ける為に、1年を通して準備してくれている様子が、黒井健さんの絵でほのぼのと描かれています。では、おもちゃはどうやって作られるのか、それは読んでのお楽しみ♥「100にんのサンタクロース」も、サンタクロースの1年を描いた絵本です。特別な日の為に、個性豊かな100人のサンタクロースが力を合わせて準備します。裏表紙に100人のサンタクロースが名前入りで紹介されていますが、そのネーミングに思わず笑ってしまいます。誰もがもう1度最初から見返すこと間違いのないと思います。「メリークリスマス!」と全員が揃う場面で、「あれ?1人足りないよ。」のセリフに、つい1から数えてしまいます。いなかったのは「おねぼうサンタ」ですが、いったいいつから寝ていたのでしょうか?



ほっとフレイク

魔法の水 その2・・・11月のある日、交流ホールのイベントに参加する為の待ち時間で、奥様風の落ち着いた感じの女性が2人、来店されました。1人の方が黒豆ジュースをご注文。カフェスタッフのKさんが、黒豆ジュースと「これ、魔法の水です。」と、小さなミルクピッチャーを差し出すと、2人で顔を見合わせ、「えっ?何何?」。まずは、黒豆ジュースをそのまま代りばんこに味見をされて、うんうんと頷きあい。次に「写真撮ろ!写真!」とお互いにスマホを出して、準備OK。そして、「魔法の水」をおそるおそる黒豆ジュースに投入。魔法のステッキで混ぜると、あら不思議〜!きれいな赤色に変身!!「わあ〜!」と少女のような反応が・・・。やはり代わりばんこに味見をされて、その後もキャッキョと笑い合っているととても楽しそうにされていました。帰られる時、「騒がしくてすみませんでした。」と言われましたが、「いえいえ...」笑顔が絶えないお2人の様子に、こちらもほっこりさせてもらいました。落ち着いた奥様も少女に変身させる「魔法の水」、やはりおそるべし!!

